

東北大学ヘルステックカレッジ

12月12日(火)開催 ヘルステック研究会

「みえるから始まる、社会の行動変容を促す仕組み開発」

幸福な健康社会をデザインし、その課題と解決のアプローチを学びながら、求められるビジネスの方向性と可能性を探求する



中澤 徹

東北大学大学院医学系研究科 教授
神経・感覚運動科学講座 脳科学分野
東北大学(CS+HEX)「VISIUM TO CONNECT」拠点 プロジェクトリーダー

東北大学では、SDGのプログラム「CO+HEX」において、「Voice to Connect」活動を設立しました。「誰もが人生のどのステージでも、共に暮らし、働き、遊ぶことで、主体的に生き生きと暮らせる社会」を目指す未来像とします。「みえる」を起点としたエンパワースメントを特徴とし、①幸福健康ゼロ社会の設計を通じて、インクルーシブ・ユニバーサルな社会をつくり、②健康、フレイルを未然に防ぎ、後悔する人がいなくなる仕組み、③よりSDGをデザインに基づいた効果的な行動変容を促して、主体的な行動変容の仕組みを社会に実装するプロジェクトに取り組みしています。本講演では、最新の活動の一端を紹介します。

2023年12月12日(火)
15:00~16:30

参加無料
オンライン(ZOOM)開催

詳細・申込は
こちら →



運営：東北大学ナレッジキャスト株式会社

ht-college@tohoku-kc.co.jp
